

尼崎市公営企業審議会

資料第13号

令和3年7月6日

(仮称)

尼崎市下水道ビジョン2031

骨子案

キーワードは、

「尼の下水道を次の世代へ」

尼崎市の下水道事業は、供用開始してから60年以上にわたり、快適な市民生活と産業・都市活動を支えるライフラインとしての役割を果たしてきました。現在、高度経済成長期に整備してきた施設の更新をはじめ、水需要の減少への対応や大規模災害への備えなど新たに様々な課題が生じています。その課題を克服していくためには今後の下水道について利用者の皆様とともに考え、取組んでいくことが大切です。そして、安定した水処理を次の世代へ引き継いでいくことが非常に重要となってきます。これらのことを踏まえ、本ビジョンでは、「尼の下水道を次の世代へ」という基本理念のもと、下水道事業を安定的に運営し、災害時も含めて安定的な水処理が行えるようその体制を構築していくことを目指し、その実現に向けて着実に取組を進めていきます。

下水道の目指す将来像は、こんな下水道です。

まちの くらしを支える

効率的かつ持続可能な下水道

デジタル技術を活用した維持管理により、下水道施設の機能を最大限に発揮させる効率的な施設管理と省エネルギー化が図れており、下水道資源を活かした良好な都市環境が創出された「効率的かつ持続可能な下水道」をめざします。

災害から 守り備える

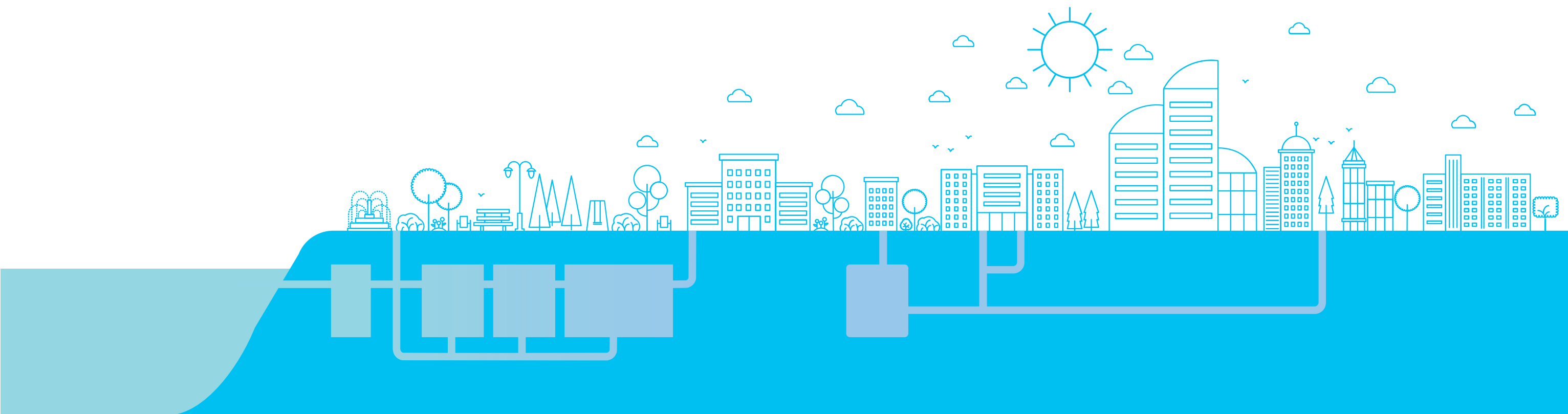
復元力の高い下水道

規模も頻度も増加する自然災害の際も、下水道施設の能力強化による被害の最小化が図れ、災害発生前にデジタル技術による災害リスク情報により、自らの安全が確保され地域住民相互の協力による地域防災力が機能し、被災時でも業務継続計画(BCP)による「復元力の高い下水道」をめざします。

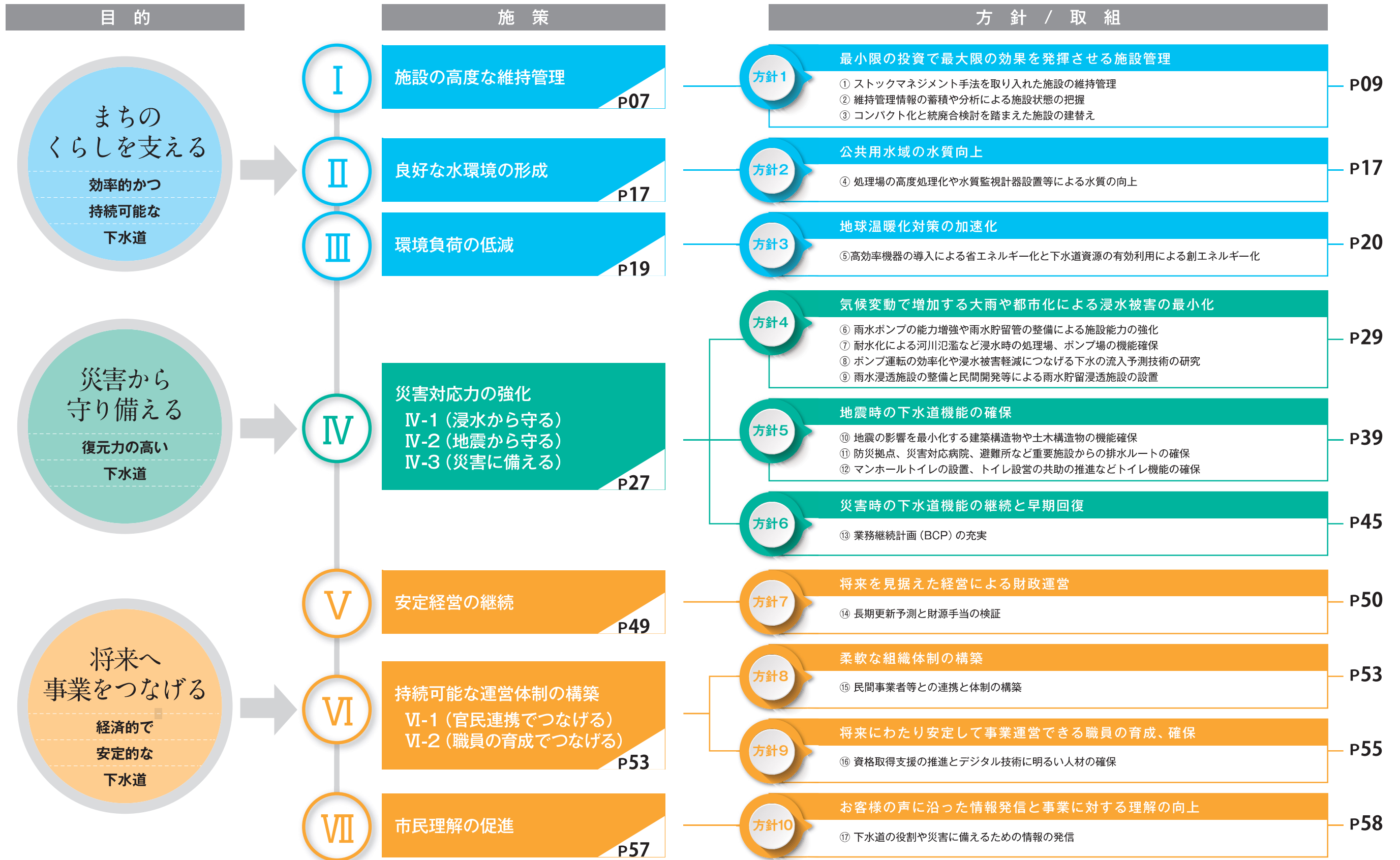
将来へ 事業をつなげる

経済的で安定的な下水道

都市活動や市民の生活を支える重要なライフラインとして、持続可能な事業運営の確保に向け、中長期的な視点に立った経営基盤の強化や事業を担う人材の育成による「経済的で安定的な下水道」をめざします。



目次と施策体系



- 取組目標一覧 P61
- 計画の位置づけ P63
- ビジョン実施にむけて P65
- 尼崎市下水道事業のあゆみ P67
- 尼崎市下水道ビジョン 2031策定過程 P00
- 尼崎市公営企業審議委員会名簿 P00
- 用語解説 P00